

顔写真の左の二次元バーコードをスマホで読み取ると録画映像が見られます！



追跡! 過去の定例会でも質問
H20.3月定例会
H26.3月定例会



政策提案
DX推進、組織業務改革を
DX推進により組織の在り方、業務の見直しを行うことが、多様性への対応、利便性、町民サービス向上につながることを考えますが、町の考えは、**事務事業を革新すること**
DXとはデジタル化による事務事業の変革を意味します。マイナンバーによる情報連携の活用など、DXの活用範囲

**各課を再編成し
利便性向上を**



各課業務見直し町民サービスの向上



追跡! 過去の定例会でも質問



政策提案
**「予防できるがん」の
対策推進を**
禁煙やワクチン接種でリスク軽減できる肺がん、子宮頸がん等、予防できるがん対策の積極的推進が命を守るだけでなく財政負担の軽減につながることは明らかです。「禁煙外来治療費助成実施、子宮頸がんワクチン接種の周知等の考えは、**公費の期限も周知します**
「禁煙外来治療費助成」は調査研究していきます。また、子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種の周知に努めます。



接種呼びかける新聞広告



追跡! 過去の定例会でも質問

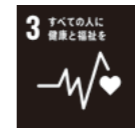


政策提案
**「eスポーツ」の
普及検討を**
健康維持多世代交流
60歳から80歳向けのeスポーツは、認知症予防などの効果が強調されます。シニア世代の新しい趣味・遊びとしてのゲームです。町としてeスポーツの普及と施設を造る考えはあるか伺います。
シニア世代の参加と活躍
60歳以上のeスポーツの施設については、既存の公共施設

**「eスポーツ」の
普及検討を**



認知症予防にも有効なeスポーツ



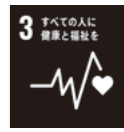
追跡! 過去の定例会でも質問



政策提案
**AED使用率向上に
「三角巾」導入を**
傷病者が女性だとプライバシー保護ができないことから、男性より使われにくい傾向があります。応急手当にも活用できる三角巾をAEDボックス内に配備できないか、伺います。
周知と配備を検討
女性に対するAEDの使用は、プライバシー保護の懸念からAEDの使用を躊躇するケースが課題として指摘されていることから、使用方法の周知とあわせて、三角巾の配備について検討します。



三角巾でプライバシー保護



委員会レポート 議会が考える町の課題は

各常任委員会では町の喫緊の課題を取り上げ1年かけて調査研究していきます。この調査テーマを選んだ理由は、「議会の視点」で報告します。

総務 経済 「寄居に決めてよかった」との声を

研究テーマ「移住・定住について」調査研究します

**ギカイの
視点** 今なぜこのテーマか

寄居町も人口減少が進むにつれ「空き家」が多くなり、それに伴う多くの問題や課題を抱えています。「自然豊かで環境に恵まれた町」としての評価はありますが、それだけでは移住・定住の決め手にはなっていません。これらの諸課題の解決に向け、子育てから老後まで楽しめる町としてPRできるよう、調査研究していきます。



出身は山形県。本田技研工業(株)で働いています。10年間は寄居町でアパート住まいでしたが、地域のイベントにも声をかけてもらい多くの交流ができました。寄居町はのびのび生活ができて、交通アクセスもよいし、生活に不便さはないと感じ、定住を決めました。町の「定住促進補助金」を活用し大変助かりました。
小笠原悠太さん・春香さん(男衾)

私もひと言!

文教 厚生 健康長寿のために 生活習慣の意識改革を

研究テーマ「健康長寿について」調査研究します

**ギカイの
視点** 今なぜこのテーマか

寄居町の健康寿命は男性54位、女性63位で、県内下位で推移。中でも女性の健康寿命は残念ながら最下位です。各種がん、脳血管疾患や糖尿病を引き起こす生活習慣病が起因となっています。町では健(検)診や食事指導、運動指導など様々な取組をしていますが、効果が見えづらいようです。「町民の健康寿命・改善」へ、調査研究していきます。



健康づくりには鳴子踊りが一番!
健康の秘訣は睡眠と運動と読書。82歳になりますが、常にチャレンジ精神で人に感謝することを心がけています。三味線や民謡指導のボランティア活動も現在38年目。自分が元気であることで離れて暮らす子ども達も安心して暮らしています。
町田千枝子さん(西部)

「自分が元気であることで 離れて暮らす
子ども達も安心して暮らしています」